



ALWAYS IN ADVANCE OF TIMES,
DAIDO CORPORATION HAS
STEADILY GROWN BY PROVIDING
SUPERIOR PRODUCTS AND SERVICE.

非TX

非鉛クロム

文科省指定6非含有

厚労省指定13非含有

二液型水性ウレタン樹脂床用塗料

ユカクリート ミズユカ

F☆☆☆☆認定品



YUKACRETE

環境に優しく
耐久性に優れた床を
実現します。

「ユカクリート ミズユカ」は、 二液タイプの水性塗床材として画期的な乾燥 優れた塗膜性能が 快適な環境を生み出します。

特長

- 1 乾燥性に優れており、作業の効率化、工期の短縮化がはかれます。
- 2 臭いを低く抑えていますので、臭気を嫌う場所への塗装に適しています。
- 3 耐汚染性、耐摩耗性に極めて優れています。
- 4 ノンクロム、ノン鉛タイプなので環境に優しい塗料です。
- 5 ホルムアルデヒドの放散量が少なく日本塗料工業会の認定を受けています。
ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆(規制対象外)
日塗工登録番号 D01149
- 6 文部科学省「学校環境衛生の基準」で指摘されている6物質「ホルムアルデヒド」、「トルエン」、「キシレン」、「パラジクロロベンゼン」、「スチレン」、「エチルベンゼン」の全てについて基準値に適合しています。

用途



地下駐車場
(屋内駐車場)



工場



倉庫



食堂



通路



階段

容量

15kgセット(主剤12.5kg、硬化剤2.5kg)、
3kgセット(主剤2.5kg、硬化剤0.5kg)

標準塗付量(コンクリート・モルタル面の場合)

0.13~0.16(kg/m²/回)

※防滑仕上げの場合、上塗り2回目は、0.16~0.20(kg/m²)となります。

標準塗装面積(コンクリート・モルタル面 平滑仕上げの場合)

約45~55m²/2回(15kgセット)

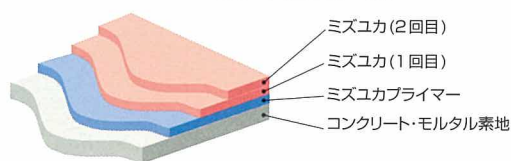
踏み込み可能乾燥時間(コンクリート・モルタル面の場合)

単位:時間

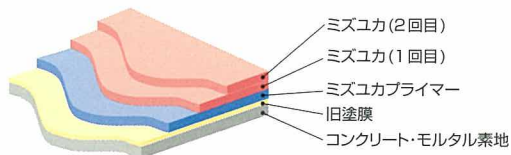
	30℃	20℃	10℃
上塗り	1	2	4

コーティング工法 平滑仕上げ

■コンクリート・モルタル素地に直接塗装の場合



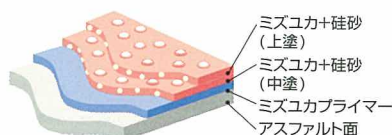
■旧塗膜がある場合(厚膜ウレタンを除く)



※塗替塗装時の注意

・ミズユカプライマーは、弾性厚膜ウレタン塗膜には密着しません。

コーティング工法 防滑仕上げ





性と低臭化を実現致しました。



ユカクリート ミズユカ標準色



No.17 グレー



No.18 ターフグリーン



No.21 エメラルドグリーン



No.24 ライトグレー



No.27 クリーム



●ライン用イエロー

※色見本は印刷のため色調が異なります。
 ※ユカクリート標準色見本帳をご参照下さい。
 ※ご指定の色に調色することも可能です。

下塗り材 ユカクリート ミズユカプライマー

ユカクリート ミズユカプライマーは、新設にも塗替にも使用できる密着性に優れた二液タイプの速乾性水性エポキシ樹脂系プライマーです。

特長

- ① 乾燥性、密着性に優れています。
- ② 水性のため非常に取り扱いやすく安全です。
- ③ 一液型のプライマーと比較して格段に耐久性に優れています。
- ④ ホルムアルデヒドの放散量が少なく日本塗料工業会の認定を受けています。
ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆ (規制対象外)
日塗工登録番号 DO1147

■用途

1. コンクリート・モルタル、アスファルト面のプライマー
2. 旧塗膜がある場合の塗替用プライマー
(但し、旧塗膜が弾性厚膜ウレタン樹脂系の場合は密着しません。)
3. ユカクリート ミズユカ以外の上塗りも可能です。

■容量

- 16kg セット(主剤 8kg、硬化剤 8kg)
 4 kg セット(主剤 2kg、硬化剤 2kg)

■標準塗付量(コンクリート・モルタル面の場合)

0.13~0.15(kg/m²/回)

■標準塗装面積(コンクリート・モルタル面の場合)

約 100~120m²(16kg セット)

■色

グレー

■塗装間隔(20℃)

3時間以上 7日以内(上塗りが溶剤型または厚膜型の場合は16時間以上)

■踏み込み可能乾燥時間(コンクリート・モルタル面の場合) 単位:時間

	30℃	20℃	10℃
プライマー	2	3	6

■コーティング工法 平滑仕上げ (コンクリート・モルタル面の場合)

工程	品名	内容	塗付量(kg/m ²)	塗装間隔(20℃)
下地	下地コンクリート及びモルタルは、金ゴテ仕上げで十分強度のあるものとします。通常、モルタルは打設後2週間以上、コンクリートは4週間以上の養生が必要です。			
下地処理	1. 含水調査は、ポリエチレンフィルムを床面に敷き、周囲をテープで密封して翌日(16時間後)開封する手順で行い、床面が黒っぽく濡れたりフィルムに結露したりしていないこととします。また、含水率は、デジタル式水分計で5%以下を目安とします。 2. 必ず全面をサンドペーパーがけ(P24~P40)により目荒しを行い、汚染物やレイタンスなどを除去します。 3. 油脂、グリース、タールなどはシンナーか洗剤で除去します。 4. 必要に応じてクラック、穴などを補修します。			
下塗	ユカクリート ミズユカプライマー	主剤と硬化剤を1:1(質量比)で混合します。 清水10~20%(質量)で希釈し、はけ、ローラーで均一に塗装します。	0.13~0.15	3時間以上 7日以内
上塗 (2回)	ユカクリート ミズユカ	主剤と硬化剤を5:1(質量比)で混合します。 清水5~10%(質量)で希釈し、はけ、ローラーで均一に塗装します。	0.13~0.16/回	2時間以上 7日以内

施工上の注意

- 下地が新設コンクリート及びモルタル以外の場合をご相談ください。
- デジタル式水分計は、(株)ケット科学研究所製製品を指しています。説明書に従って測定してください。
- 気温5℃以下の場合、相対湿度80%以上の場合、降雨、高温高湿時には塗装を避けてください。
- 主剤、硬化剤を混合する時には、混合しにくいため必ず電動ミキサーで2~3分間十分に撹拌してください。
- 主剤、硬化剤を撹拌した後に、希釈用の水を加えて再度撹拌してください。
- ミズユカ硬化剤を空けた後、缶に水を入れて残余の硬化剤を洗い出さないでください。“ブツ”を生成します。
- 小分けして使用する場合には、主剤を十分に撹拌した後に混合比率を守って正確に主剤と硬化剤を計量してください。
- 「ミズユカ」の混合後の可使時間は4時間(20℃)以内です。可使時間を経過した塗料は絶対に使用しないでください。
- 「ミズユカプライマー」の混合後の可使時間は2時間(20℃)以内です。可使時間を経過した塗料は絶対に使用しないでください。
- 見た目は変化がなく塗装可能な粘度ですが、十分な塗膜性能が得られません。
- 同一床面では休まず一気に仕上げてください。休むと色の差や段差を生じることがあります。
- 溶剤系塗料と比較して塗装時から硬化中に色の変化が大きいため、塗装直後と乾燥後の発色にかなりの差を生じます。
- 軽歩行可能時間は、塗装後約2時間(20℃)ですが、気温、湿度、塗付量などによって変化しますのでご注意ください。
- 換気が不十分な場合には、乾燥が遅れたり、硬化不良を起こす場合があります。塗装完了後、現場を閉め切らないようにしてください。

■コーティング工法 防滑仕上げ (アスファルト面の場合)

工程	品名	内容	塗付量(kg/m ²)	塗装間隔(20℃)
下地	新設アスファルト面は十分転圧されて、亀裂、継ぎ目などが無いこととします。			
下地処理	1. 転圧直後は表面にオイル分が残っているため、養生(1週間以上)をとるか洗剤を使用して高圧水洗などで洗い流します。十分乾燥させます。 2. アスファルトの粉、ガム、油脂類、セメントなどの汚染物を除きます。 3. 降雨などにより濡れたアスファルト表面は完全に乾燥させます。			
下塗	ユカクリート ミズユカプライマー	主剤と硬化剤を1:1(質量比)で混合します。 清水5~15%(質量)で希釈し、はけ、ローラーで均一に塗装します。	0.20~0.30	3時間以上 7日以内
中塗	ユカクリート ミズユカ 7号珪砂	主剤と硬化剤を5:1(質量比)で混合します。混合後7号珪砂30%(質量)を加え清水5~10%(質量)で希釈し、はけ、ローラーで均一に塗装します。	0.40 0.12	4時間以上 7日以内
上塗	ユカクリート ミズユカ 7号珪砂	主剤と硬化剤を5:1(質量比)で混合します。混合後7号珪砂30%(質量)を加え清水5~10%(質量)で希釈し、はけ、ローラーで均一に塗装します。	0.30 0.09	

施工上の注意

- 透水性アスファルトコンクリートや粗面アスファルトコンクリートは吸い込みが激しく、仕上がりが不良となる場合があります。また、塗付量が多くなりすぎて、将来、ワレを生じることがありますのでご注意ください。
- 新設アスファルトで転圧後すぐに塗装したい場合は、中性洗剤とデッキブラシを使って表面の油分を入念に除去し、高圧水洗機などで丁寧に洗い流して十分に乾燥させてから塗装してください。また、1週間以上放置しても表面の油分が十分に消失しない場合も、アスファルトコンクリートの養生日数を十分に取るか、同様の処置をしてください。
- 塗付量は、アスファルトコンクリート表面の状況により増減しますのでご注意ください。
- 基本的に施工上の注意は「平滑仕上げ コンクリート・モルタル面の場合」に準じます。